

広報 きたもと

7月
2015 No.929

特集面

きっと、もっと、きたもとが好きになる 旬な話題をお届け!

1945

[昭和20年]



2015

[平成27年]

特集

[撮影協力:北小学校4年生児童/寿命院]

平和ってなんだろう ちょっと考えてみよう

昭和19年(1944)、戦況悪化に伴い、東京から4年生男女と6年生女子が、北本の多聞寺と寿命院へ疎開してきました。翌年、卒業式のために東京へ帰った6年生は東京大空襲に遭遇し、北本から帰った子のうち、6人が亡くなりました。上の写真は、東京大空襲で家をなくした親が、寿命院に疎開している4年生

の姉のもとへ弟妹を預けたときに撮影されたものです。戦争がなければ、6人の子が亡くなることも、疎開のために家族が離れ離れになることもありませんでした。戦後70年、子どもたちがこれから歩いていく日々は、ずっと笑っていられますように。この笑顔を守り続けていくために、平和について考えてみませんか。